

認定権者記載欄

様式第 5 - (イ) - ②

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定による認定申請書 (イ - ②)

市川市長

令和 年 月 日

事業所所在地

法人名 (屋号)

代表者氏名

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、(注 2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。
当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 年 月 日

2 売上高等 ※『割合』、『減少率』は小数点第 2 以下を切り捨て、小数点第 1 位まで記入

・最近 3 か月間における全体の売上高等に占める指定業種(上記の表に記載した指定業種。以下同じ。)の売上高等の割合

$$\frac{A}{C} \times 100 \quad \text{割合} \quad \cdot \quad \%$$

・指定業種の売上高等の減少率

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \cdot \quad \%$$

・企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{D-C}{D} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \cdot \quad \%$$

A : 申込時点における最近 3 か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円

B : A の期間に対応する前年の 3 か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円

C : A の期間における企業全体の売上高等 円

D : A の期間に対応する前年の 3 か月間の企業全体の売上高等 円

(注 1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注 2) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市町村長又は特別区長から認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

認定番号 第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

市川市長